

JBS ANNUAL REPORT 2025

A Record of The Japan Bible Society

2025年度

日本聖書協会年報



Vol.126 ● 2026年4月発行



ランフィハンゲル・イ・ペナントの風景

御名を知る者はあなたに信頼する。

主よ、あなたは尋ね求める人をお見捨てにならなかった。

詩編 9編11節

詩編 9編11節





ここに わたくしどもの

2025年度の歩みを感謝とともに ご報告させていただきます。



日本聖書協会理事長

**石田 学**

Board Chairperson  
Ishida Manabu

## 150年という記念の年

2025年は、日本における聖書普及事業150年という記念の年でした。一年間に亘り、さまざまな記念事業、式典、講演などが開催され、多くの方のご賛同とご協力をいただきましたこと、心より感謝いたします。日本聖書協会の働きが、日本国内はもちろん世界各地の多くの方たちのお祈りとご支援によって支えられていることを思い起こさせられる一年でした。そして具志堅総主事をはじめ、職員の皆が精力的、献身的に働きを担っていることも、改めて実感しました。日本聖書協会働いている職員たちを覚えてお祈りください。

150年という記念の年は、過去を振り返り感謝する年であったと同時に、未来へと目を向ける新たな歩みを始める年でもありました。日本のキリスト教界は今日、いろいろな意味で大きな変動の時を迎えています。日本聖書協会は日本のキリスト教界全体に対して果たすべき務めがあると信じています。どうぞ聖書協会に対する皆さまのお祈りとご支援をよろしく願いいたします。主キリストの恵みと平和が皆さまの上に豊かにありますよう祈ります。



日本聖書協会総主事

**具志堅 聖**

General Secretary  
Gushiken Kiyoshi

## 次の時代に進むためのマイルストーン

2025年は聖書普及事業150年記念の年、これまでの歩みを振り返り、聖書翻訳・制作・頒布などの働きを内省する時をもつことができました。また、神戸女学院大学、立教大学、上智大学と連携して、記念の講演会を行うことができました。更に、150年記念出版として、『旧約聖書詩編 四訳対照』を発行しました。文語訳、口語訳、新共同訳、聖書協会共同訳の4つの翻訳を横並びに読むことができます。聖書翻訳の言葉の変化の中で、その時代の世界観に触れるような思いがします。

そして、日本聖書協会創立記念日の10月1日に、東京カテドラル聖マリア大聖堂・カトリック関口教会で記念式典、ホテル椿山荘東京で記念レセプションを行うことができました。海外から343名、国内からは50名の方々が出席してくださり、共に一つとなって神に感謝と賛美をささげました。この先も、日本と世界の聖書協会の働きにおいてさまざまなチャレンジがあることでしょう。それらを見据えつつ、2025年は日本聖書協会が次の時代に進み行くためのマイルストーンとなりました。皆様のお祈りとご支援をこれからもお願いいたします。私たちの大いなる主に栄光あれ。



2025年度 日本聖書協会年報  
JBS ANNUAL REPORT 2025  
Vol.126

## Contents

- 02 聖書普及事業150年記念事業
- 03 150年記念講演会
- 04 150年記念タイアップ「外国人居留地ツアー」 / 150年記念出版
- 05 教皇選挙とレオ14世への聖書献呈
- 06 海外聖書支援
- 07 手話訳聖書製作支援
- 08 キリスト教視聴覚教育 (AVACO) 事業
- 09 クリスマンセンター神戸バイブル・ハウス活動報告
- 10 TOPICS2025
- 13 2025年度事業報告  
総務部 / 編集部 / 出版部 / 頒布部 / 広報部 / 募金部 / 視聴覚部
- 19 聖書各種データ
- 20 日本聖書協会 役員・事務局
- 付録 献金者芳名



### 表紙写真：ランフィハンゲル・イ・ペナントの風景

ウェールズ北部の村、ランフィハンゲル・イ・ペナントは、聖書協会誕生のきっかけとなった少女、メリー・ジョーンズの生まれ故郷。メリーは6年かけてお金を貯め、16歳の時、この村から40km以上も離れたバラの町まで裸足で歩いて聖書を求めた。メリーに聖書を譲ったバラの牧師、トーマス・チャールズの呼びかけにより、1804年に英国聖書協会が設立され、世界に広がる聖書協会の先駆けとなった。

写真：Dag Smemo 提供：聖書協会世界連盟



### 「JBS150年ロゴマーク」

四角いフレームは「永遠に変わらない御言葉」を表し、フレームには「十字架」が組み合わされています。

一般財団法人日本聖書協会は、日本の国内の諸教会と諸団体のご支援とご協力を得ながら、聖書の翻訳、出版、頒布により、御言葉をすべての人にお届けすることを目的としています。また、聖書協会世界連盟の一員として、各国の聖書協会と同一組織、同一理念、同一使命をもって相互に協力しながら、全世界の聖書普及に努めています。



# 聖書普及事業150年記念事業

2025年は、日本で聖書協会の働きが始まってから150年の記念の年となり、様々な記念事業を行うことができました。



菊地功日本聖書協会副理事長／カトリック枢機卿の開会あいさつ

## 聖書普及事業150年記念式典・レセプション

2025年10月1日、文京区関口にある東京カテドラル聖マリア大聖堂・カトリック関口教会で記念式典を、隣接するホテル椿山荘東京・ボールルームでレセプションを開催しました。キリスト教諸教派の教会、キリスト教主義学校、伝道団体、文書伝道にかかわる団体の代表が国内外から集い、感謝の祈りと祝賀の時を共にしました。



ダーク・ギバースUBS総主事



エレイン・ダンカンUBS世界議会議長／スコットランド聖書協会理事長

### 式典



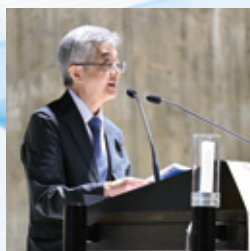
青山学院初等部聖歌隊の賛美



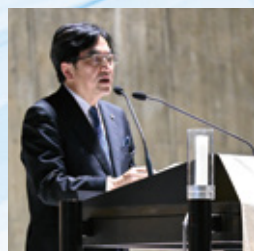
石田学日本聖書協会理事長の祝祷



吉高叶NCC議長



水口功JEA理事長



西原廉太キリスト教学校教育同盟理事長



会場全景



司会の江橋摩美氏 (太平洋放送協会)



渡部満 (株) 教文館 会長の乾杯の辞



網中彰子 日本基督教団 総幹事



戸塚邦夫 日本キリスト教 書販売 (株) 代表取締役



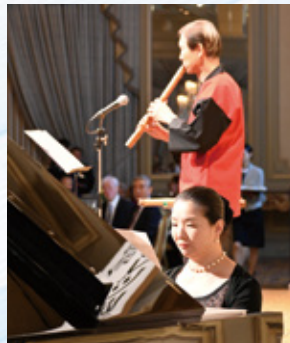
木船弘仁 三省堂印刷 (株) 代表取締役



飯謙 神戸女学院 学院長



最後の会衆賛美は久米小百合氏にリードをお願いしました



音楽ゲスト・飯吉規邦氏 (尺七) と 吉田恵氏 (ピアノ)



グッツェ・フォブマ氏への2025年聖書普及功労者賞の授与も行われました

## 150年記念講演会

### 日本において150年の歴史を持つキリスト教主義の大学と共催した、記念講演会を3回行いました。

2025年5月31日 神戸女学院・日本聖書協会150年記念講演会

近代日本の文化形成と未来へのまなざし ― 聖書翻訳の貢献

- 講演1 新しい時空を拓いて―明治元訳・大正改訳の「視よ」に着目して―  
講師：大澤 香氏 (聖書学者、神戸女学院大学文学部准教授)
- 講演2 芥川龍之介と明治元訳聖書  
講師：佐藤 裕子氏 (日本文学者、フェリス女学院大学名誉教授)
- 対談 話し手：大澤 香氏、佐藤裕子氏  
聞き手：藏中さやか氏 (神戸女学院大学文学部教授)

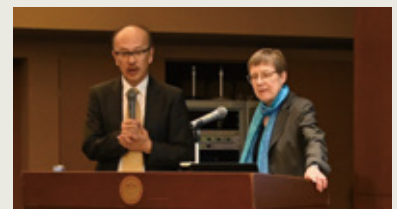


神戸女学院講演会\_左から具志堅総主事、大澤香氏、佐藤裕子氏、藏中さやか氏、飯謙神戸女学院学院長

2025年6月14日 共催・立教大学

彼は権力ある者をその座から引き降ろし低い者を高く上げる (ルカ 1:52)  
― マリアの賛歌に見る伝統と革新の相互作用 ―

講師：ペトラ・フォン・ゲミュンデン氏 (アウクスブルク大学名誉教授)



立教大学講演会\_講師のペトラ・フォン・ゲミュンデン氏(右)と質疑通訳の廣石望氏(左)

2025年11月24日 共催・上智大学

十字架の愚かさから平等の教会論へ ―パウロとマルコの対話

講師：ハイドルン・E・マダー氏 (ケルン大学教授)



上智大学講演会\_講師のハイドルン・E・マダー氏



## 150年記念タイアップ「外国人居留地ツアー」

街歩きツアーを手掛ける「まいまい東京」の「旧・外国人居留地ツアー」にタイアップし、築地と横浜の居留地跡を巡り、開国と聖書の翻訳・普及、キリスト教伝道と宣教師たちの教育分野での貢献を学ぶウォークツアーを開催しました。

ガイドはいずれも近代史研究家の中島耕二氏。開催日時や参加者数の詳細は「広報部報告」17ページに掲載しています。



居留地ツアー まいまい東京ウェブサイト

## 150年記念出版

### 「旧約聖書 詩篇 四訳対照」

歴代の和訳聖書「文語訳」「口語訳」「新共同訳」「聖書協会共同訳」で「詩篇（詩編）」を味わうことができる一冊。150年記念レセプションの記念品にもなりました。



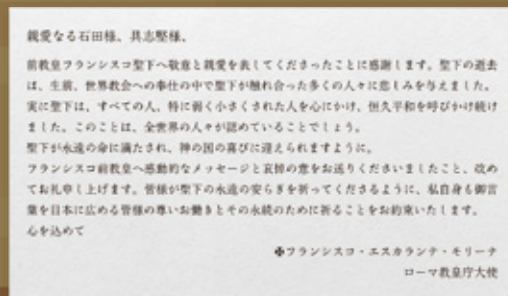
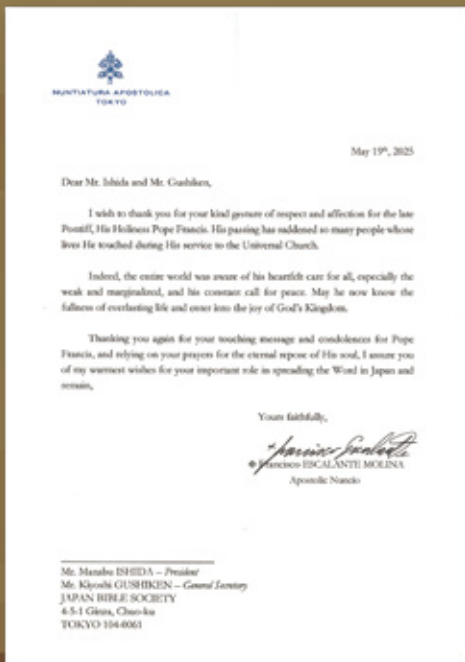
旧約聖書 詩篇 四訳対照

### 「ミニチュアバイブル新約聖書 聖書協会共同訳」

6cm×4cmという手のひらに収まるサイズながら、手仕事で仕上げられた総革装で、新約聖書全頁が収録された本格的な聖書。



ミニチュアバイブル新約聖書  
聖書協会共同訳



## 教皇選挙とレオ14世への聖書献呈

前教皇フランシスコの帰天に際し、日本聖書協会は駐日ローマ教皇庁大使館に弔意を贈り、駐日大使のエスカランテ・モリーナ大司教より返礼の書簡を受け取りました。

続いて、2025年5月7日から教皇選挙（コンクラベ）が行われ、日本からは、大阪・高松大司教区の前田万葉枢機卿と、日本聖書協会副理事長でもある東京大司教区の菊地功枢機卿が参加しました。日本聖書協会は、選挙に入る前に聖書協会世界連盟（UBS）から発表された「枢機卿のための祈り」を、日本から参加する枢機卿方にお伝えし、前田枢機卿から枢機卿会にもお伝えいただき、筆頭枢機卿から「確かに届きました」というお返事があったと返信をいただきました。4回の投票の後、新教皇レオ14世が選出された折には、駐日ローマ教皇庁大使館に祝辞を送り、再度大使から返礼の書簡をいただきました。

2025年10月10日、日本聖書協会は教皇レオ14世への初めての聖書献呈を行いました。この献呈は、菊地枢機卿がローマのサン・ジョヴァンニ・レオナルディ教会の名義教会着任式の

ためにローマを訪れ、教皇との個人謁見を行った際に実現したものです。

献呈されたのは、日本における聖書普及事業150年を記念して発行された2種類の特装聖書で、ひとつは、日本において発行された「文語訳」「口語訳」「新共同訳」「聖書協会共同訳」を、「詩篇（詩編）」で俯瞰する『旧約聖書 詩篇 四訳対照』。もう一つは6cm×4cmという手のひらに収まるサイズながら、手仕事で仕上げられた総革装の『聖書協会共同訳 新約聖書 ミニチュアバイブル』です。

150年にわたる聖書普及の歩みを覚えつつ、この出来事を日本と世界における聖書普及の新たな一歩としてまいります。



詩篇献呈



ミニチュアバイブル献呈

# 海外聖書支援

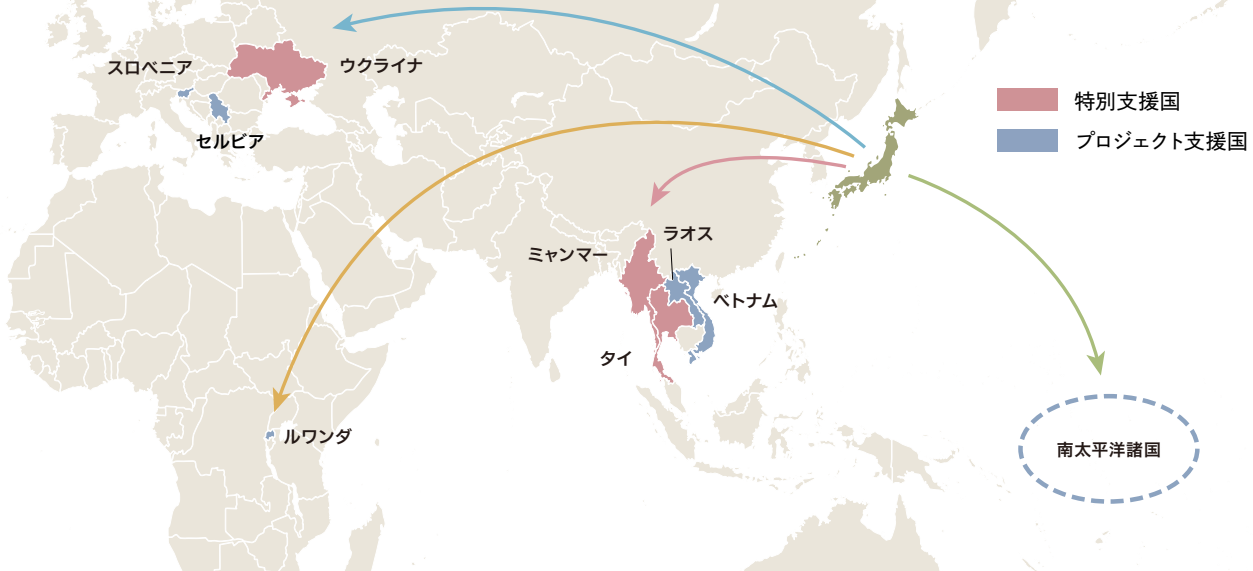
2025年度は、総額14,755,032円の支援を行いました。

## 1 UBS協力金として6,336,277円

聖書協会世界連盟 (UBS) の存続の維持と、世界中で聖書普及をサポートする「グローバルミッション活動」を支えるための協力金です。

## 2 各国聖書協会のプロジェクトを直接支援するために計7,000,000円

7つの地域の聖書協会の聖書普及プロジェクトを直接各100万円支援しました。



## 3 特別・緊急支援として1,418,755円

2025年度もウクライナのためにいただいたご献金を全額、ウクライナ聖書協会と避難民を受け入れる周辺国の聖書協会を支援するようUBSに送りました。3月に起こったミャンマー中央部とタイの一部の地震被災地域へはUBS協力金への送金分から支援いたしました。



聖書関連の教材を手にするセルビアの子供たち

### 2025年度 ISP\* 支援先と目的

欧州	スロベニア	政情不安や弾圧からのトラウマ・ヒーリングへの聖書の活用
	セルビア	学校の児童・生徒および教師への聖書教育
アフリカ	ルワンダ	キリスト教教育を受ける機会が失われた青少年への聖書教育
アジア	ミャンマー	テディム・チン旧約聖書翻訳
	ラオス	手話による聖書理解のための物語 (WOW) 他の製作支援
	ベトナム	東チャム語聖書の完成
太平洋	南太平洋諸国	16の島嶼国の特に経済的に聖書所有が困難な人々に対応

\*ISP=International Support Program

**スロベニア**は1990年まで70年余りユーゴスラビアに属し、国家による監視や思想統制が行われていました。精神的抑圧を受けた人々は、EU加盟国となった今もトラウマを抱えています。加えて人口の6割以上を占めるカトリック教徒の、教会や聖書との関わりの低下が目立ちます。スロベニア聖書協会が実施するトラウマ・ヒーリングによって、新たな聖書との出会いを経験する人々が起こされています。スロベニアに遅れること16年後に独立した**セルビア**は、経済的に厳しい状態にある人々が多く、学校さえも教師が生徒たちの聖書を自費で求めねばならないなど、キリスト教教育が困難を極めています。セルビア聖書協会は子ども聖書を提供したり、正教会や福音派の教会と協力して全国規模で聖書クイズ大会を開いたりしています。

アフリカでは**ルワンダ**を支援しました。国民の9割以上がクリスチャンながら、政府が宗教施設への厳しい設置条件を課し、8千以上の教会等が閉鎖されて閉め出される信徒が続出しています。ルワンダ聖書協会は、特に子どもや青少年のための聖書を用意し、他団体との協力によって聖書教育活動をしています。



ルワンダの日曜学校

そして**南太平洋諸国**については、ミクロネシア、ポリネシア、メラネシアに散らばる島々に、ウォリス・フツナ、ニューカレドニアを加えた16の島嶼国の様々なプログラムで、ニュージーランドなど実務をする聖書協会が優先と判断するものを支援しています。



バヌアツ「初めての私の聖書」



ベトナム少数民族へ母語の聖書を

アジアでは、まず**ミャンマー**で41万超の話者がいるテディム・チン語による新しい旧約聖書の翻訳を、そして**ベトナム**中部の少数民族東チャム族の聖書翻訳を支援しました。

**ラオス**では手話訳に取りかかる最初の段階として、日本でも手話化している香港聖書協会発行のWOW「知恵のことば」と、聖書から18の聖句箇所の手話訳を、必要とする人々に分かつ働きを支援しました。

**ウクライナ**については、不自由な生活を強いられている方々を支える神の言葉と必需物資の供給のため、特別支援を続けます。戦争が続く間は勿論、世界中の人々の祈りが叶って平和を取り戻せた後も混乱が続くものと思われま

ウクライナ聖書支援献金はこちら

(JBS ホームページ内)

<https://www.bible.or.jp/collection/ukraine.html>



## 手話訳聖書製作支援

2025年度は  
239口、2,613,156円の募金全額をもって  
「日本ろう福音協会」を助成いたしました。

生まれつき、あるいは幼児期から耳が不自由で、日本手話を母語とされている方々が、ご自分の言葉で聖書を理解できるよう、日本聖書協会は2003年より「日本ろう福音協会」が進める「JSL Bible (日本手話訳聖書)」の製作を支援しています。皆様からのご献金は本年度も手話への翻訳と製作を担う同協会に全額を送金し、手話訳聖書の製作に用いられました。

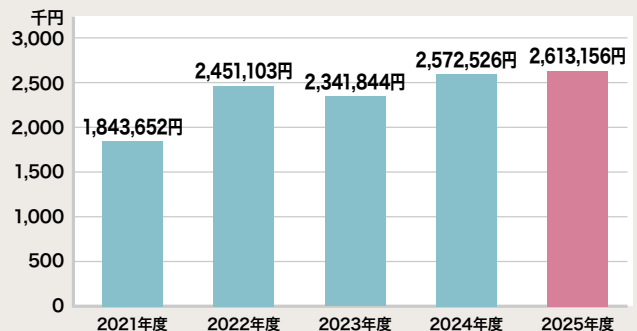
2025年度の新刊

2025年8月「ローマの信徒への手紙」9-16章  
(JSL BibleアプリとYouTubeにて公開)

「ヘブライ人への手紙」の翻訳作業が進められています。  
「ヨハネの黙示録」と「箴言」の仮下訳も始まっています。  
手話訳聖書は現在、旧約10書、新約24書(内、ヨシヤ記

と1コリントは前半のみ)が公開されています。  
手話訳聖書を見るには、無料の専用アプリ、またはYouTube(日本ろう福音協会のJSL Bibleのウェブサイトからリンクがあります)をご活用ください。無料でご利用になれます(通信料別)。

■募金額の推移グラフ



トピックス



2025年11月に東京で開かれた第25回夏季デフリンピック競技大会に、日本ろう福音協会のスタッフ、衣川暁選手が柔道女子個人70kg級で日本代表として出場し、銅メダルを獲得されました。

# キリスト教視聴覚教育 (AVACO) 事業

旧法人キリスト教視聴覚センター (AVACO) の理念を引き継ぐ視聴覚部では、  
視聴覚教育に関する各種講習を開催しました。

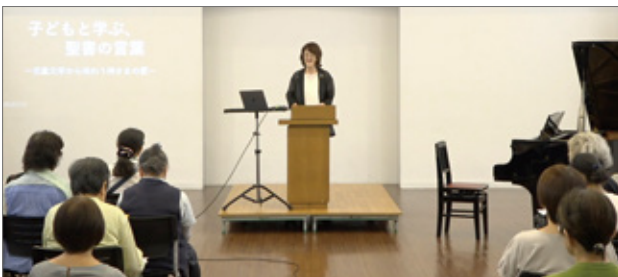
## 第76回キリスト教視聴覚教育講習会in東京

キリスト教幼児教育者が集う講習会を、会場とオンライン  
によるハイブリッド形式で開催しました。

開催日 / 2025年8月7日 (木)  
主 題 / 神がまず私たちを愛してくださった

### 講座 A

「子どもと学ぶ、聖書の言葉」  
— 児童文学から味わう神さまの愛 —  
講師 / 宮葉子



### 講座 B

「子どもと守る音楽礼拝」  
講師 / 小松澤恵



講習会をライブ配信



PR 動画の作成  
受講生募集の宣伝PRとして、講師のインタビュー動画合計7本を制作。WebサイトおよびYouTubeから配信しました。

## 「子どもと聖書とエキュメニカル運動」検証プロジェクト

2024年7月で教材貸出業務を終了したことを機に  
発足したプロジェクトです。「NCCエキュメニカル協  
働基金」から、一部資金援助を受け活動しています。  
NCC教育部の協力のもと、旧法人時代のAVACO  
の活動の足跡をたどりつつ、視聴覚教材の歴史  
的役割とその意味を多角的に見つめます。  
エキュメニカル運動が福音を子どもたちにどう伝  
えようとしてきたか、何を反省し何を引き継ぐべき  
かを検証するため、キリスト教幼児教育に携わる  
方を講師に招き、イベントおよび公開講座を開催  
しました。

### 「えばなし大会」

開催日 / 5月10日 (土)  
演者 / 木村誠甫 開催地 / 霊南坂教会



### 公開講座①

「視聴覚教材の歴史から  
その魅力と意義を知ろう！」  
開催日 / 5月17日 (土)  
講師 / 木村誠甫  
開催地 / AVACO ビル2F  
チャペル



### 公開講座②

「視聴覚教材が  
子どもたちに贈るもの」  
開催日 / 9月6日 (土)  
講師 / 木村誠甫  
場所 / 関西学院短期大学  
メアリー・イザベラ・ランバスチャペル



### 公開講座③

「ろうそくものがたり  
～藤本四郎さんに聞く  
紙芝居に込めた思い～」  
開催日 / 10月4日 (土)  
講師 / 藤本四郎  
聞き手 / 本田愛子  
開催地 / AVACO ビル2F チャペル



# クリスマンセンター神戸バイブル・ハウス活動報告

クリスマンセンター神戸バイブル・ハウスは西日本地域 日本聖書協会は同ハウスにおける聖書セミナーや聖書展示会などを共催、後援し、支援を行っています。

## ■日本聖書協会後援の「聖書セミナー」

	講師	主題	開催日
第110回 聖書セミナー	雨宮 慧 氏 (上智大学名誉教授)	新約のイエスに近い苦難の僕	2025年3月6日・7日 (全3回)
第111回 聖書セミナー	平田 裕介 氏 (神戸神学館教師)	民の中に住まれる主 —出エジプト記・レビ記における聖所礼拝—	2025年4月3日～4月24日 (全4回)
第112回 聖書セミナー	和田 幹男 氏 (カトリック大阪高松大司教区司祭)	モーセ五書入門講座 ～申命記を中心に	2025年8月28日・29日 (全3回)
第113回 聖書セミナー	小宮山 愛爾 氏 (神戸ルーテル神学校教務、講師)	ヨハネの黙示録を味わう —豊かな福音の表現を伝える正典最後の書物	2025年9月18日、25日 10月9日、16日 (全4回)



雨宮 慧 氏 (上智大学名誉教授)



平田 裕介 氏 (神戸神学館教師)



和田 幹男 氏  
(カトリック大阪高松大司教区司祭)



小宮山 愛爾 氏  
(神戸ルーテル神学校教務、講師)

## 神戸バイブル・ハウスの近況

日本聖書協会後援の聖書セミナーは、本年度も4回実施されました。また、会員の高齢化に伴って、健康に対する関心の高まりがあり、健康や高齢者ケアに関する講演会が、春先に、立て続けに実施されました。キリスト教の世界セミナーでは、「聖書の魅力を探る」と言う年間テーマの下に様々な教派の先生方からの講話を頂きました。コロナ前には毎年行っていた教会音楽のコンサートも復活した他、宗教絵画に関する講演会や、「教会で落語を」のキャッチフレーズで落語会を実施したり、「聖書と落語の間(ま)」と言う講演会を持ったりして、皆の関心を引き出しつつ、重要行事の第11回聖書リレー朗読会へと繋がりました。国籍の異なる老若男女が、様々な言語で、創世記から黙示録までの66巻を延べ500名で、100時間かけて読み繋ぎ、感動を共有しました。年末には、初めての試みとして、広く外部からの参加者を募り、「クリスマスマーケット」や「クリスマスコンサート」を実施して、主の降誕を祝いました。このように、活動は以前のような活発さを取り戻しつつありますが、会員の高齢化に伴って、脱会者が増え、歳入の減少が目立つ状態が続いています。引き続き、篤いご支援とお祈りによって、現状では「日本唯一の常設聖書図書館」を支えて頂きますようお願い申し上げます。

事務局長 角田 正治



第11回聖書リレー朗読会



ご復活と美術講演会



クリスマスマーケット



## 1月

### 第3回聖書エッセイコンテスト授賞式&特別対談

1月25日



「聖書×旅」をテーマに、応募総数88作品から栄えある大賞はこばやしきよさんの作品『かばんの中の小さな聖書』でした。授賞式の後、第2部として林あまりさん、清涼院流水さん、松谷信司さんの特別対談が開催されました。



トピックス2025

# TOPICS

# 20

2025年の活動をトピックスと画像でご紹介します。

※職員の所属部署は撮影当時。

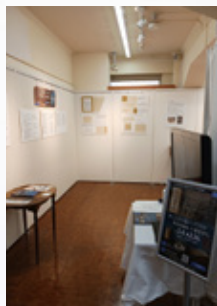


## 5月

### UBS・アジア太平洋聖書講習会

5月20~22日

マレーシアのプタリン・ジャヤで行われたUBS・アジア太平洋聖書講習会に頒布部の渡辺主事補が参加。聖書出版の現状と、デジタル戦略を含めた聖書ミニストリーの展望について学びを深めました。



## 2月

### 「みことばを届けて150年—聖書の頒布 いまむかし—」

2月4~16日

銀座・教文館3階のギャラリー「ステラ」にて開催。往年の聖書普及員（コルポーター）の活動をしるぶ写真や体験談、今日の聖書頒布の仕方、海外聖書頒布への協力などを紹介するパネルなどを展示しました。期間中は、聖書館ビル1階エントランスにも聖書頒布に用いられた「みことばの箱」の実物など連動した展示を行いました。

## 5月

### バイブルハウス堺 開所式

5月30日

2023年4月に堺市から撤退していた直営書店を再始動。中百舌鳥駅前の「チャペルこひつじ」の2階、2025年4月末に閉店したキリスト教書店「ジョイフル」の働きを引き継ぐかたちで「バイブルハウス堺」としてオープンしました。開所式では、具志堅総主事が司会し、日本聖書協会理事の畑野順一氏がメッセージ。チャペルこひつじの鷹取裕成牧師、旧ジョイフル店長の中山輝夫氏、新店の森本一平店長があいさつしました。



## 5月

### 第1回シグニス動画フェスティバル授賞式

5月3日

カトリックメディア協議会主催の「第1回シグニス動画フェスティバル」の授賞式がイエズズ会岐阜部ホールで行われ、具志堅総主事と広報部・ペランド主事補、高橋主任、桑島職員が参加。辻勇輝氏応募の『映画予告風“福音”』に「日本聖書協会賞」を授与しました。

## 6月

### APSDA・アジア太平洋手話翻訳協会役員来会

6月23日

APSDA・アジア太平洋手話翻訳協会CEOのヨンワン・キム氏と理事の山田裕紀氏、日本ろう福音協会の郡美矢理事、矢野羽衣子理事が来会。具志堅総主事と募金部、広報部の職員が応対し、アジア各国での手話聖書翻訳の状況などについて懇談しました。



# 25



このマークがついたトピックスは公式YouTubeチャンネルで関連動画を視聴できます。



## UBS・アジア太平洋カトリックアフィニティミーティング

7月22～24日 UBS主催、カトリック向けの活動を協力して行うためのアフィニティグループミーティングがモンゴル・ウランバートルの聖ペトロ聖パウロカテドラルで行われ、広報部主任・高橋とUBSからベラント・エミが参加しました。UBS関係者、各国聖書協会スタッフに加え、モンゴルのカトリック枢機卿、パチカンの聖書コミッション事務局司祭、各国カトリック教会の聖書事業担当者など35名が参加しました。



## アジア太平洋聖書活用フォーラム

9月16～18日 UBSとイギリス聖書協会が主催する聖書活用フォーラムがスリランカのコロンボで行われ、頒布部の渡辺主事補が参加しました。イギリス聖書協会が中心となって85か国、9万人以上を対象に行った「バトモス・聖書に対する意識・態度の世界調査」の結果を共有し、地域の人々の意識に合った聖書普及について、検討を行いました。



## アジア太平洋地区・聖書協会の集い

9月30～10月2日 アジア太平洋地区から21カ国（地域）の聖書協会の代表とUBS関係者、ヨーロッパと北米から来賓やその他関係者を含め、36名の方が集い、「聖書協会の集い（The Asia-Pacific Gathering 略称APG）」が東京都・晴海にて開催されました。現代社会の中で聖書の翻訳・普及を進める課題について話し合い、共に祈る時を持ちました。



## 第64回「聖書和訳頌徳碑記念式典」

10月7日 美浜町関係者及び聖書協会関係者と地域の教会の方々、約70名参加。シンガポール聖書協会のE・タン総主事夫妻と令嬢も参列しました。昼食後、小野浦館にてカトリック名古屋教区の松浦悟郎司教によるミニ講演会が行われました。



## ネパール聖書協会50周年記念式典参加

11月3日 カトマンズにあるマジェスティックパレス・ラティットプールにて、ネパール聖書協会50周年記念式典があり、具志堅総主事が出席、祝辞を述べました。



## 聖書協会クリスマス礼拝 クリスマス・セレブレーション 開催

12月6日 本年は日本基督教団渋谷教会で行われました。礼拝後の夕刻、同教会で久米小百合氏、陣内大蔵氏、Migiwa氏による「クリスマス・セレブレーション」のチャリティコンサートが行われ、150年の記念イヤーを華やかに締めくくりました。

天使はまた、神と小羊の玉座から流れ出て、  
水晶のように光り輝く命の水の川を私に見せた。  
川は、都の大通りの中央を流れ、その両岸には命の木があって、  
年に十二回実を結び、毎月実を実らせる。  
その木の葉は諸国の民の病を癒やす。

ヨハネの黙示録 22章 2節



日本聖書協会製作動画「讃美歌とペーパークラフトでたどる聖書の物語」より



<https://youtu.be/TSKF0bKgga4>

## 総務部

Administration

庶務・経理・人事・建物など総務全般の業務と聖書協会の理事会、評議員会関連の諸会議の準備・開催を担当、関係諸官庁への報告・連絡等を行っています。

### 1. 理事会 (計4回開催)

2024年12月6日 (第1回)、2025年4月4日 (第2回)、  
2025年6月6日 (第3回)、2025年8月29日 (第4回)

### 2. 評議員会

2024年12月23日 (第1回)

### 3. 評議員事業報告会

2025年6月6日

### 4. 財政委員会

2024年12月4日、2025年6月2日

### 5. 企画会議

2024年4月4日 (第2回理事会で実施)  
2024年8月29日 (第4回理事会で実施)

### 6. 理事会三役会

2024年12月4日、2025年4月1日、6月2日、8月28日

### 7. 会計監査 (税理士法人シリウス長岡事務所により6回実施)

2024年12月2日\*、2025年1月28日、3月28日、  
5月27日\*、7月30日、10月24日 \*印は、監事立会い

### 9. 不動産管理

#### 1) 賃貸状況

聖書館：株式会社アシックスジャパン他 (計13社賃貸)  
堂島TSSビル：オーテックス株式会社他 (計2社賃貸)  
アバコビル：(株) 東京コンサーツ他 (計9社賃貸)

#### 2) ビル運営委員会

教文館、日本聖書協会、教文館管財の3社で教文館・  
聖書館ビル管理について協議

#### 3) 堂島TSSビル運営委員会

東洋紡不動産、三省堂、日本聖書協会3社の共同ビルと  
して運営

## 編集部

Editorial

『聖書 聖書協会共同訳』を中心に、聖書本文管理、聖書関連書籍の出版、ウェブバイブルの管理を行うほか、講演会やセミナーの開催に協力しています。また、聖書の著作権、本文に関する問い合わせを受け付けています。

### 1. 「聖書協会共同訳」事業

日本聖書翻訳研究会の第7回研究発表会を2025年3月24日、第8回を8月25日に開催しました。また、第9回聖書協会共同訳諮問委員会が8月25日に開催されました。150年記念講演会、聖書協会共同訳セミナー、教会研修会の開催に協力。日本聖書協会150年となる今年度は2025年5月に神戸女学院大学、6月に立教大学、11月に上智大学で講演会を開催しました。また2024年11月に同志社、2025年2月に関東学院で開催された聖書協会共同訳セミナー、1月に関東学院教会、2月に勝田台教会、7月に武蔵野横須賀伝道所、9月に原町田教会で開催された研修会の企画と進行を行いました。

### 2. 制作関連

2020年1月末に提供を開始したウェブバイブルは、引き続き、問い合わせ対応、メンテナンス等を随時行なっています。制作物としては、2025年3月に『New聖書翻訳』第10号、7月に絵本『さいしょのクリスマス』、10月に『今、ここに気づく150の祈りと黙想』の翻訳出版をしました。また150年記念出版として9月に『旧約聖書 詩篇 四訳対照』を発行しました。

### 3. 聖書図書館 (2017年6月末より閉館中)

#### 1) 蔵書

聖書の内訳

言語数	聖書	旧/続/新	分冊	選集	合計
535	1,150	1,589	2,393	255	5,387

#### 2) 聖書に関する問い合わせ

104件

#### 3) その他

日本聖書協会の過去の資料、とりわけ聖書翻訳資料、AVACOの歴史資料の保存・整理を進めています。

### 4. 著作権関連と旧聖書図書館関連業務、その他

#### 1) 著作権使用許諾

許諾書発行：40件

#### 2) 本文管理

訂正確認指示 新共同訳：0件 聖書協会共同訳：9件

## 出版部 Production

さまざまな需要に応じて複数の日本語訳聖書の製作を行うとともに、新たな分野の出版企画・開発にも取り組んでいます。

### 1. 製作概況

2025年度の聖書、旧約、新約の製作数の詳細はP19をご覧ください。

#### 1) 新刊

2025年度の新刊は、聖書普及事業150年記念出版として、文語訳から聖書協会共同訳までの四つの邦訳詩編を並行掲載した『旧約聖書 詩篇 四訳対照』や、『講壇用聖書 特装版 (SI98SE)』、『講壇用聖書 旧約聖書続編付き 特装版 (SI98DCSE)』、『極小の『ミニチュアバイブル新約聖書 (SI208)』の他、『中型折革装聖書 (SI59S)』や『小型聖書ジッパー付き (SI45Z)』、『小型聖書旧約聖書続編付きジッパー付き (SI45DCZ)』など、聖書協会共同訳のラインナップ充実を図りました。加えて口語訳聖書発行70周年記念として『小型聖書 特装版

(JC45)』、幼児向けの海外絵本『さいしょのイースターのおはなし』も製作しました。編集部製作においては、毎年発行の日々の黙想シリーズ『今ここに気付く 150の祈りと黙想』、海外絵本『さいしょのクリスマス かみさまのやくそく』などもあり、新刊は合計15点と例年から倍増しました。

#### 2) 重刷

キリスト教学校の主力採用品である新共同訳の小型聖書 (NI44) から、聖書協会共同訳の小型聖書 (SI44) への移行が徐々に進んでいます。一方で、本文用紙、表紙材など製品資材原価や輸送費の高騰、銘柄廃止などが数年続いており、製作をとりまく環境はより一層厳しさが増えています。製品ラインナップの見直しや縮小を進めつつ、聖書協会共同訳の製品拡充を行うなどして合理化を進めています。

## 頒布部 Distribution

取次、一般書店、キリスト教専門書店、直営書店、インターネット通販より、全国のお客様へ聖書をお届けしています。

### 1. 配送センター

聖書は製作後、埼玉県にある配送センターに保管し、ご注文に応じてピッキング→チェック(検品)→梱包→出荷の作業を経て各取次会社、一般書店、キリスト教専門書店、直営書店へと発送します。

聖書を気持ちよく手に取っていただくため、常に丁寧な作業を心がけ、「聖書を一人でも多くの方に」を motto に日々努めています。



### 2) 多様化する頒布形態

出版業界全体としては依然として厳しい状況が続いておりますが、Amazonやバイブルハウス東京など、オンラインを通じた聖書の頒布数は着実に増加しています。

今後も従来の書店営業を継続しつつ、こうしたオンラインチャネルを一層強化することで、より多くの方々に聖書を届けてまいります。

### 3. 新刊頒布

2025年度に頒布した新刊に関しては15頁を参照ください。

### 4. 広報宣伝活動

#### 1) ウェブサイト

JBSウェブサイトは2021年にリニューアルされ、頒布部が管理する「聖書のお求め」ページは、利便性が大きく向上しました。新たに設けられた「聖書の選び方ガイド」では、聖書翻訳の違いやサイズ、出版形態のバリエーションなどが、分かりやすく整理・解説されています。今後も情報の定期的な更新を行い、より多くのお客様にとって使いやすいウェブサイト環境の整備を進めてまいります。

#### 2) SNS

書店数が年々減少する中、Facebook、X(旧Twitter)、InstagramなどのSNSを活用した広報・販促活動の重要性は、今後ますます高まっています。新刊・既刊を問わず自社商品の情報や各種キャンペーン企画を定期的に発信することで、より多くの方々に聖書を届ける取り組みを強化してまいります。

### 2. 一般頒布

#### 1) 「聖書協会共同訳」頒布

現在100を超える教会で『聖書協会共同訳』を使用いただいております。学校教科書としての使用も徐々に広がっており、青山学院、立教大学、東洋英和、東北学院、関西学院、神戸女学院などがこちらの聖書訳に切り替えました。

2023年6月にオランダより講壇用聖書が到着し、頒布数は順調に伸びています。講壇用聖書の販促活動を通じて、聖書協会共同訳を採用する教会、ミッションスクールが更に増えることを期待しております。



## 2025年度新刊製作一覧

(聖書紙版8点、書籍4点、用品3点、合計15点)

### 聖書(紙版)

- ◎聖書 聖書協会共同訳 中型折革装 (SI59S) ..... 23,000円
- ◎聖書 聖書協会共同訳 講壇用特装版 (SI98SE) ..... 価格非公開
- ◎聖書 聖書協会共同訳 旧約聖書続編付き 講壇用特装版 (SI98DCSE) ..... 価格非公開
- ◎旧約聖書 詩篇 四訳対照 (JLJCNISI553) ..... 3,600円
- ◎ミニチュアバイブル新約聖書 聖書協会共同訳 (SI208) ..... 6,300円
- ◎聖書 聖書協会共同訳 小型ジッパー付き (SI45Z) ..... 4,000円
- ◎聖書 聖書協会共同訳 旧約聖書続編付き 小型ジッパー付き (SI45DCZ) ..... 4,500円
- ◎口語訳 発行70周年記念版 小型特装聖書 (JC45) ..... 3,600円



聖書 聖書協会共同訳  
中型折革装



旧約聖書 詩篇  
四訳対照



ミニチュアバイブル新約聖書  
聖書協会共同訳



口語訳 発行70周年記念版  
小型特装聖書

### 書籍・絵本・マンガ(紙版)

- ◎さいしよのイースターのおはなし ..... 900円
- ◎さいしよのクリスマス かみさまのやくそく ..... 1,300円
- ◎日々の黙想 今ここに気付く 150の祈りと瞑想 ..... 2,400円
- ◎NEW 聖書翻訳No.10 ..... 1,400円



さいしよの  
イースターのおはなし



さいしよのクリスマス  
かみさまのやくそく



日々の黙想 今ここに気付く  
150の祈りと瞑想



NEW 聖書翻訳No.10

### 用品

- ◎JBS ホームカレンダー 2026「落穂拾い」(ミレー) 20枚セット ..... 3,200円
- ◎JBS ホームカレンダー 2026「放蕩息子の帰還」(レンブラント) 20枚セット ..... 3,200円
- ◎アート 聖書カレンダー 2026 ..... 800円



「落穂拾い」



「放蕩息子の帰還」

JBS ホームカレンダー 2026



アート聖書カレンダー 2026



※価格表示はすべて本体価格です。

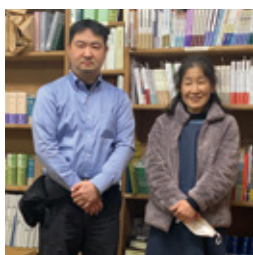
## 直営店・店舗情報



**バイブルハウス東京** ※通販専門  
(旧 バイブルハウス南青山)  
〒169-0051  
東京都新宿区西早稲田2-3-28 AVACOビル2F  
TEL: 03-3203-4137  
FAX: 03-3203-4186  
E-mail: biblehouse@bible.or.jp  
営業時間: 平日 月～金曜日 10時～16時  
オンラインショップ <https://biblehouse.jp/>

店長より  
ひとこと

バイブルハウス南青山は、2025年1月に西早稲田へ移転し「バイブルハウス東京」に改称しました。現在はオンライン専門店として、教会や学校等へ聖書や関連商品をお届けしています。今後も新商品開発やカタログ、オンラインストアの充実を図り、より一層お買い物を楽しめる環境づくりに努めます。



**バイブルハウス京都** ※外販専門  
(旧 京都ヨルダン社)  
〒606-0007  
京都市左京区岩倉東五田町23 平安教会 地下階  
TEL: 090-5138-7020 FAX: 075-320-1844  
E-mail: kyoto-jbs@bible.or.jp  
営業時間: 平日 月～金曜日 10時～17時  
店舗URL <http://web.kyoto-inet.or.jp/people/ktjordan/>

店長より  
ひとこと

京都ヨルダン社は、2025年6月より京都市内の日本基督教団平安教会地下1階に移転し、店名を「バイブルハウス京都」に改称しました。これに伴い店頭販売は終了し、外販営業に専念する体制へと移行しましたが、新たな環境のもとでも、これまでと変わらぬ情熱をもって働きを続けてまいります。



**バイブルハウス堺**  
〒591-8023  
堺市北区中百舌島町2-87 チャペルこひつじ2F  
TEL: 072-255-4970  
FAX: 072-255-4971  
E-mail: sakai-jbs@bible.or.jp  
営業時間: 平日 月曜・水～土曜日: 10～18時

店長より  
ひとこと

堺市の直営店は2023年4月に撤退いたしました、2025年4月に閉店したキリスト教書店「ジョイフル」の働きを受け継ぐかたちで「バイブルハウス堺」を2025年6月にオープンしました。堺市での再出店となりますが、これまで以上に一つひとつの出会いを大切に丁寧な営業を心がけ、福音宣教の一助となることを目指してまいります。



**キリスト教書店ハレルヤ**  
〒862-0971  
熊本県熊本市中央区大江4-20-23  
TEL/FAX: 096-372-3503  
E-mail: k-haleruya@bible.or.jp  
営業時間: 平日 月～土曜日 10時～18時

店長より  
ひとこと

熊本・大分・長崎・佐賀・北九州・鹿児島地区と九州の幅広い地区を担当しています。嶋津(店長)・山本・松永の3名でこの広い地域を担当することは決して容易ではありませんが、福音宣教のお手伝いをする働きとしての使命感を胸に、日々の業務に取り組んでいます。(2026年5月から店名を「バイブルハウス熊本」に改称予定)

## 広報部

Public Relations

イベント開催や広報誌の発行、ウェブサイト、動画配信、ソーシャルネットワークワーキングサービスなど、種々の方法を通して、聖書普及の広報活動を行っています。

### 1. 広報催事

#### ◎ \* 第3回聖書エッセイコンテスト・授賞式&特別対談 2025年1月25日

「聖書×旅」をテーマにオリジナルの聖書エッセイを応募。合計88作品の内18作品をノミネートし、資生堂銀座本店・ワードホールで授賞式を開催しました。当日は特別ゲストとして、選評委員の林あまり氏、清涼院流水氏、外部審査員の松谷信司氏をお迎えし、特別対談を行いました。

#### ◎ \* 聖書普及事業150年記念展示 2025年2月4～16日

会場: 教文館3階「ギャラリー ステラ」  
題目: みことばを届けて150年—聖書の頒布 いまむかし—

#### ◎ 第1回シグニス動画フェスティバル(シグニスジャパン カトリックメディア協議会主催に協賛)

作品募集期間: 2024年4月～10月末 応募数: 22作品

授賞式: 2025年5月3日

辻勇輝氏応募の「映画予告風“福音“」に「日本聖書協会総主事賞」授与

#### ◎ \* 神戸女学院・日本聖書協会150年記念講演会 2025年5月31日

会場: 神戸女学院大学 L-28 (文学館)

テーマ: 「近代日本の文化形成と未来へのまなざし—聖書翻訳の貢献」(講演と対談)

講師: 大澤 香氏 (聖書学者、神戸女学院大学文学部准教授)、佐藤 裕子氏 (日本文学者、フェリス女学院大学名誉教授)

対談: 大澤 香氏、佐藤裕子氏

聞き手 蔵中さやか氏 (神戸女学院大学文学部教授)

参加人数: 70人

◎\*まいまい東京主催・聖書普及事業150年記念タイアップ「外国人居留地ツアー」開催

第1回築地ツアー 6月9日 参加者 18名

第2回築地ツアー 7月7日 参加者 19名

第3回築地ツアー 10月6日 参加者 17名

◎150年記念講演会 立教大学 2025年6月14日(土)

会場：立教大学 太刀川記念館3階カンファレンスルーム  
テーマ：「彼は権力ある者をその座から引き降ろし低い者を高く上げる (ルカ 1:52) —マリアの賛歌に見る伝統と革新の相互作用—」

講師：ペトラ・フォン・ゲミュンデン氏 (アウクスブルク大学名誉教授)

参加人数：50人名

◎\*聖書普及事業150年記念式典・レセプション  
2025年10月1日 式典15:00-16:30、  
レセプション17:00-19:00

会場：東京カテドラル聖マリア大聖堂・カトリック関口教会(式典)、ホテル椿山荘東京・ボールルーム(レセプション)

参加人数：式典/393名、レセプション/269名(職員・関係者含む)

海外来賓：24か国から50名

◎\*第63回聖書と訳頌徳碑記念式典(日本聖書協会主催)  
2025年10月7日

会場：三吉前広場(愛知県美浜町)

美浜町関係者及び協会関係者約80名参加

昼食後、小野浦館にて「現実から問われた教会のあり方とあゆみ—激しく揺れ動く社会の中で」カトリック名古屋教区司教・松浦悟郎氏の講演を行いました。

\*P10-11 Topics 2025に紹介と写真あり

\*P2-4 特集記事に紹介と写真あり

## 2. 発行物

◎聖書愛読こよみ2025(10,000部/2024年11月)

◎日本聖書協会年報「JBS」2024年度 Vol.125  
(12,000部/2025年4月)

◎「SOWER=種まく人」53号(12,000部/2025年4月)

◎「『聖書 口語訳』の歴史と特徴」小冊子(1,500部/2025年9月、『聖書 口語訳』口語訳聖書発行70周年記念限定特装版に同包)

◎「三吉とギュツラフ訳聖書の記憶をたどって」パンフレット(500部/2025年10月)

## 3. インターネット関連

◎公式ウェブサイト <https://www.bible.or.jp/>  
「日本聖書協会150年に向けて」ページ公開  
2024年1月-2025年12月

◎X(旧Twitter)公式アカウント  
<https://twitter.com/JBSBible>  
「今日の聖句」の抜粋投稿および、公式の告知を投稿

◎Facebook 公式アカウント  
<https://www.facebook.com/JBSBible>  
製品およびイベント情報などを投稿

◎日本聖書協会YouTubeチャンネル  
<https://bit.ly/3puv62F>  
150年記念講演会動画、聖書エッセイコンテスト特別対談、製品紹介など各種動画を随時公開

◎『バーチャル聖書館』  
メタバース空間に聖書協会の働きを紹介。2024年12月には、「世界のクリスマスカード展」開催

## 4. 聖書全巻リレー通読実施教会・団体へ認定書贈呈(2教会)

◎日本基督教団大宮教会  
2024年11月10日~12月12日 104時間

◎日本基督教団愛宕教会  
2025年4月7日~17日 92時間37分

◎神戸バイブル・ハウス  
2025年10月20日~30日 100時間

◎2025年度 個人通読完了者100名(2024年11月~2025年10月)

## 募金部

Fundraising

公益法人としての財政的基盤を強化するため、DM、教会訪問、イベント、入会キャンペーンの実施などを通して、後援会への入会の呼びかけと募金活動を行っています。

通常の会費および寄付金の他に、2022年から継続している「ウクライナ聖書支援献金」、一昨年に開始した「能登半島地震教会支援献金」を受け付けております。日頃より愛をもって祝福をお分けくださる皆様に感謝申し上げます。

### 1. 募金状況

(単位：円)

	2024年度決算	2025年度決算
会費収入	5,000,000	8,113,000
寄付金・特別募金収入	21,683,045	24,802,594
合計	26,683,045	32,915,594

### 2. 会員状況

(単位：人)

#### 1) 後援会員

	2024年度末	2025年度末
1千円会員	922	911
3千円会員	417	429
5千円会員	681	662
1万円会員	382	366
5万円会員	11	10
生涯後援会員	28	38
会員総数	2,441	2,416

## 2) 手話訳聖書製作支援パートナー (年会費1口=10,000円)

	2024年度末	2025年度末
教会・団体	59	57
個人	25	25
合計	84	82

## 3. 聖日礼拝 教会訪問

2024年11月～2025年10月の間に、全部署の職員で手分けして21教会を訪問しました。

## 4. 後援会ニュースレター「からし種」発行

- ◎2024年12月：冬 第85号発行
- ◎2025年4月：春 第86号発行
- ◎2025年7月：夏 第87号発行
- ◎2025年10月：秋 第88号発行



## 5. 聖書支援報告

### 1) 海外聖書支援

聖書協会世界連盟を通じ、総額14,755,032円の支援を行いました。詳しくはP6-7「海外聖書支援」をご覧ください。

## 2) 手話訳聖書製作支援

手話訳聖書の翻訳・製作を行っている「一般社団法人 日本ろう福音協会」に、2,613,156円を助成しました。

### 3) 点字聖書製作

2025年度は点字聖書製作のために1,805,965円のご献金をいただき、合計180冊の点字聖書を製作しました。

#### 2025年度 点字聖書 製作数

訳	冊数
聖書協会共同訳	100
新共同訳	55
口語訳	25
計	180

点字聖書製作費 275,014円

### 4) その他のご献金と支援

- ◎国内視聴覚事業のために98,698円のご献金をいただきました。
  - ◎一般社団法人 クリスマンセンター 神戸バイブル・ハウスに31,220円を助成しました。
- ※募金報告の詳細は巻末の献金者芳名1・2ページにも記載しています。

## 視聴覚部

Audio Visual

AVACOという名前で親しまれている視聴覚部は、キリスト教幼児教育を基盤とした教材製作と頒布、講習会開催などを行っています。

### 1. 教材製作と頒布

#### ◎2025年度聖句カード

408,000部製作 (44種×各8,000～16,000部)  
 ※2025年度で67年目を数える聖句カード、子どもたちが初めて出会う御言葉としての役割を担っています。



2025年度カード

#### ◎行事カード 81,000部製作 (9種×各9,000部)



行事カード (2026年度お誕生日カード)



行事カード (イースター)



行事カード (クリスマス)

#### ◎グリーティングカードセット 800部製作



グリーティングカードセット (クリスマス)

#### ◎アドベントカード3「光のクリスマスツリー」 9,600部製作

暗い場所では、蓄光部分が発光し幻想の世界へいざないます。



アドベントカード3 (クリスマス)

## 2025年度 聖書各種データ

## 2025年度 製作及び輸入部数 (2024年11月～2025年10月)

翻訳・言語	聖書	旧約	新約	分冊	点字	録音	選集*	その他**	合計
聖書協会共同訳	53,456	0	4,993	5,025	100	0	111,624	8,980	184,178
新共同訳	44,655	10	100,658	0	55	0	9,517	2,000	156,895
口語訳	3,138	0	0	0	25	0	0	0	3,163
文語訳	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	101,249	10	105,651	5,025	180	0	121,141	10,980	344,236
外国語	915	60	239	0	0	0	0	45	1,259
合計	102,164	70	105,890	5,025	180	0	121,141	11,025	345,495

選集\*含 黙想シリーズ 今ここに気付く、しおり選集、カレンダー各種、マンガ聖書、絵本聖書、\*\*その他 含 わたしの聖書物語、NEW聖書翻訳、さいしよのイースターのおはなし、さいしよのクリスマスかみさまのやくそく、よくみてさがそうせいしよえほんクリスマス

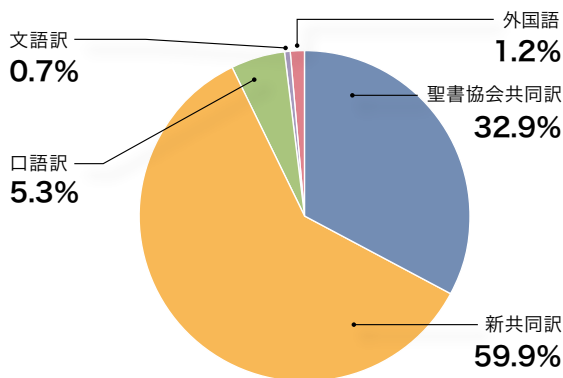
## 2025年度 翻訳・言語別頒布表 (2024年11月1日～2025年10月31日)

翻訳・言語	聖書	旧約	新約	分冊	点字	録音	選集	その他	合計
聖書協会共同訳	26,165	0	13,517	1,827	164	586	18,714*	5,526	66,499
新共同訳	47,597	120	99,637	541	187	42	9,006	5,125	162,255
口語訳	4,174	0	679	0	53	0	0	0	4,906
文語訳	518	0	62	0	0	0	0	0	580
小計	78,454	120	113,895	2,368	404	628	27,720	10,651	234,240
外国語	961	32	102	0	0	0	0	9	1,104
合計	79,415	152	113,997	2,368	404	628	27,720	10,660	235,344

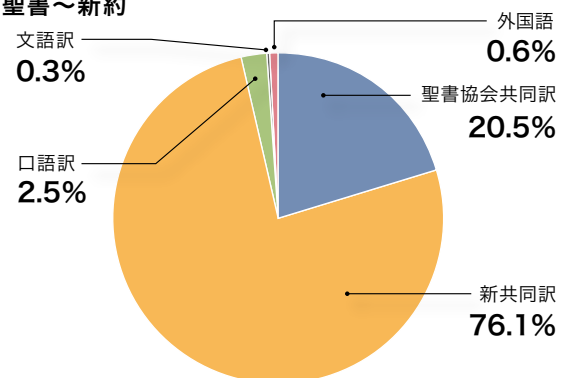
\*聖書協会共同訳/選集: 葉78万枚含む

## 翻訳・言語別頒布比較

## 聖書



## 聖書～新約



## 世界の聖書頒布状況

※旧新約合本

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
アフリカ	5,900,000	7,900,000	8,800,000	5,900,000	5,450,000
アメリカ	12,800,000	14,300,000	14,700,000	8,800,000	9,140,000
アジア太平洋	7,010,000	8,300,000	8,720,000	8,340,000	6,880,000
ヨーロッパ	5,100,000	2,000,000	3,300,000	1,300,000	1,070,000
総計	30,810,000	32,600,000	35,520,000	24,340,000	22,540,000
日本聖書協会	85,201	92,046	87,926	81,478	79,415

出典: UBS Global Distribution Summary

# 日本聖書協会 役員・事務局

2026年1月16日現在

## 理事会（総勢11名）

理事長	石田 学	
副理事長	菊地 功	
書記	風間 義信	
書記	小海 光	
	吉田 眞	広田 勝一
	畑野 順一	真壁 巖
	三好 明	立野 康博
	渡辺 佳哉	

## 評議員会（総勢9名）

ジャンセン ウェイン	滝田 浩之
安倍 愛子	木村 一充
加藤 望	本田 愛子
川口 薫	中島 啓一
細井 眞	

## 監事（総勢2名）

大野 克美	奥山 盾夫
-------	-------

## 事務局（総勢35名）

総主事 具志堅 聖

### 総務部

主事	中野 誠
庶務・建物係	主事補 池田 克久
	主任 加藤 太郎
	松山 和男
会計係	秋田 博美*
	藤田 一志
	主任 齋藤 知恵
アバコ建物係	主任 菊池 義弘

### 出版部

主事補	柳澤 眞
製作係	主任 黒澤 多佳子
	廣井 久仁子

### 編集部

主任	飯島 克彦
主任	海保 千暁
	山本 真里江
	永野 新弥

### 頒布部

主事補	渡辺 愛雄
営業係	工藤 樹
事務管理	主任 長尾 眞
	松山 麻三子
配送センター	安川 尋美
	熊本 智春
	岡田 幸男
直営書店担当	主任 加藤 久絵
デザイン担当	春木 英司

### 直営書店（管理：頒布部）

バイブルハウス東京	店長・主任	加藤 久絵
	主任	野中 陽子
キリスト教書店ハレルヤ	店長	嶋津 秀成*
バイブルハウス京都	店長	田中 宗一*
バイブルハウス堺	店長	森本 一平*

### 広報部

主任	高橋 章子
	桑島 大志

### 募金部

主事	中村 真之介
主事補	森脇 百合

### 視聴覚部

主任	吉崎 礼子
----	-------

### 在籍出向職員

ベラント エミ

(※) 契約職員

NEW

# 三浦綾子

生きる希望と勇気を人々に語りつづけた  
 キリスト教作家

漫画 ● 高倉みどり シナリオ ● 日本聖書協会

監修 ● 三浦綾子記念文学館特別研究員 森下辰衛



人間として、  
 優しく、  
 そして強く  
 生きるために  
 今の時代だからこそ、  
 多くの人に  
 読んでほしい一冊

上製・ジャケット・帯掛

A5判 128頁  
 巻頭数頁4色、他スミ1色  
 厚さ約20mm 約350g  
 ISBN978-4-8202-9299-9

定価 **1,980円**  
 (本体1,800円+税10%)

発売時期：2026年6月(予定)

聖書協会共同訳

AG判 小型聖書

小型聖書ジッパー付き



聖書の  
 ある一日。  
 今日ほどこで読もう。  
 聖書をバックに入れて  
 さあ出かけよう。

ジッパー付きカバーが  
 本体を保護。  
 鞆の中でも聖書が傷みません。



表紙 PU (エナメル塗布加工)

旧新約聖書 SI45Z  
 文字の大きさ約7ポイント  
 2,034頁

定価 **4,400円**  
 (本体4,000円+税10%)

旧約聖書続編付き SI45DCZ  
 文字の大きさ約7ポイント  
 2,450頁

定価 **4,950円**  
 (本体4,500円+税10%)

聖書協会共同訳

限定500冊

中型折革装聖書

受洗記念、授手記念などの贈呈品に  
 長くお読みいただく個人用として

文字の大きさ  
**8.5**  
 ポイント



折革装



折革装聖書は長らく製作が途絶えていま  
 したが、このたび、表紙をオランダで製作  
 し、日本で製本することで復刻しました。  
 すべて手作業で一冊ずつ丁寧に作って  
 います。大切な方への贈り物や、さまざま  
 な記念にぜひ用いていただきたい逸品です。

三方金 / ケース入

B6判 SI59S  
 文字の大きさ約8.5ポイント  
 2,036頁

定価 **25,300円**  
 (本体23,000円+税10%)

旧約聖書

詩篇

四訳対照

文語訳 / 口語訳  
 新共同訳  
 聖書協会共同訳

歴代の聖書を、  
 詩篇で読み比べ、  
 味わってみませんか。

●詩篇 23 篇 2 節の比較

エホバは我をみどりの野にふさせ  
 いこひの水濱にともなひたまふ。 [文語訳]

主はわたしを緑の牧場に伏させ、  
 いこひのみぎわに伴われる。 [口語訳]

主はわたしを青草の原に休ませ  
 憩いの水のほとりに伴い。 [新共同訳]

主は私を緑の野に伏させ  
 憩いの池に伴われる。 [聖書協会共同訳]



ハードカバー / ケース入

JLJCNIS1553  
 天地210×左右210mm  
 文字の大きさ約8ポイント  
 422頁

定価 **3,960円**  
 (本体3,600円+税10%)





Apr.2026 Vol.126

発行 ● 一般財団法人 日本聖書協会

〒104-0061 東京都中央区銀座四丁目5番1号 聖書館ビル

電話 03-3567-1990

振替 00160-2-18410

一般財団法人 日本聖書協会ホームページ

<https://www.bible.or.jp/>



デザイン ● コアプランニング株式会社

印刷 ● 株式会社 高速オフセット